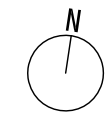
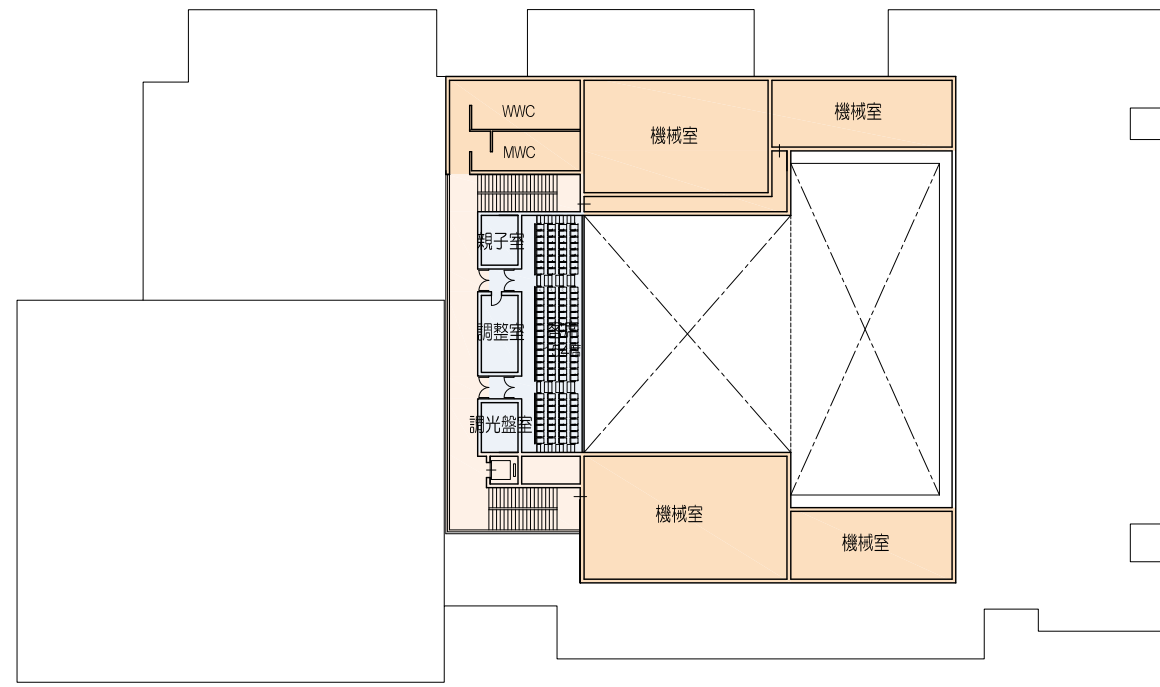


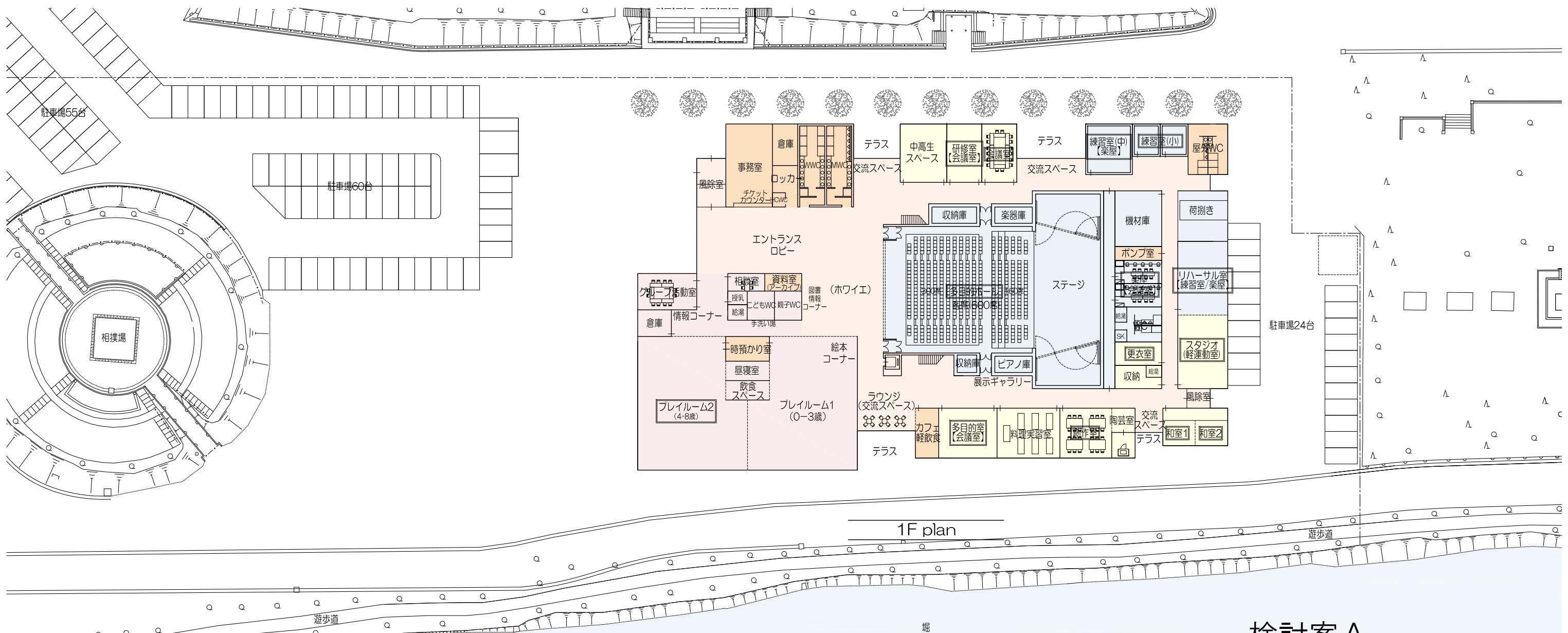
## ■ “検討案A”の優先事項と評価

平面構成・使い易さを重視し、ホール客席以外の諸室をすべて1階に配置（各案共通）

- ・ホールを中心とした回遊性のある動線
- ・動線上に、外部に面する交流スペースと諸室を配置
- ・街を巡るように雁行した通路(ミチ)を気軽に散策
- ・共用部への自然採光は交流スペースからのみとなる
- ・ホールの移動席を床下に収納し、可動間仕切りを開放することで、多目的ホールとホワイエを一体的に利用することが可能
- ・ホールとこども施設が近接するため、ホールの防音に難がある
- ・建物全体がコンパクトにまとまっており経済的
- ・ホールは市民利用を中心としており、バック動線が一部明確に区分出来ない

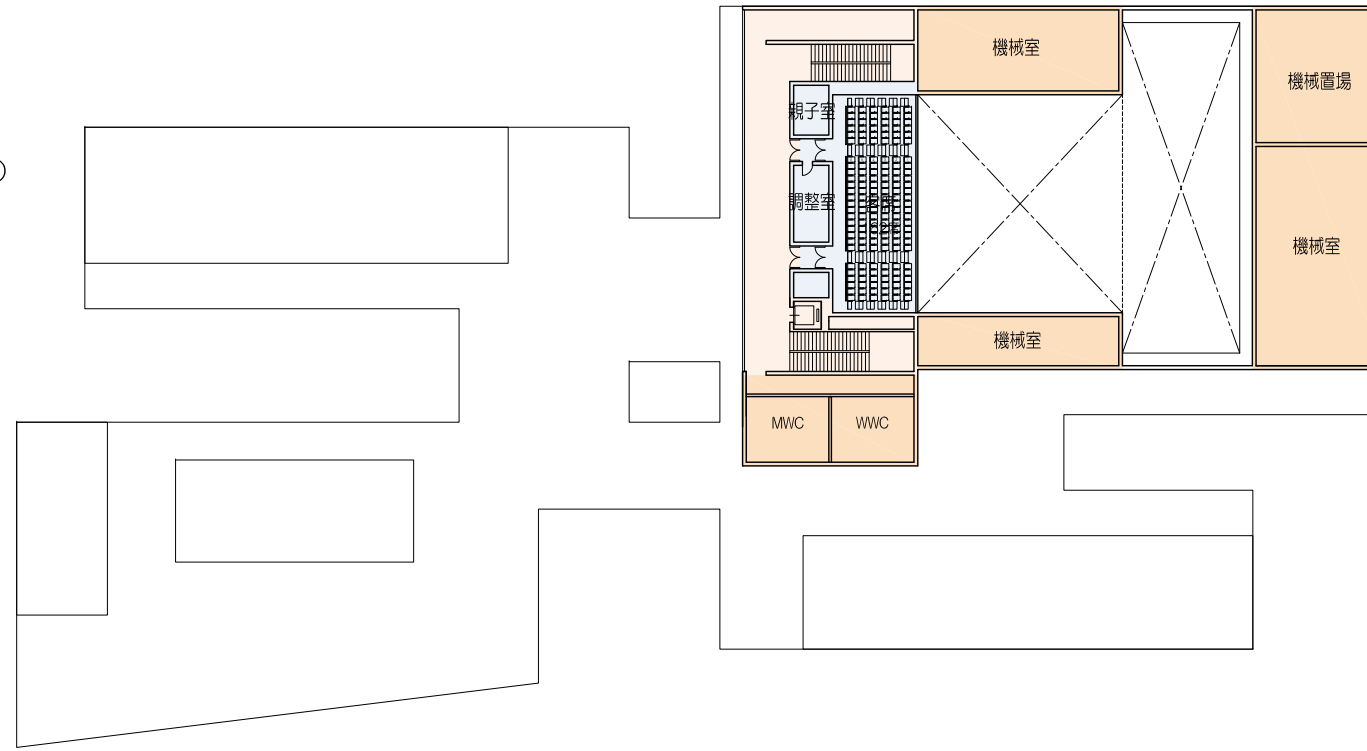


- ※※室：重ね使い
- ：ホール
- ：公民館
- ：こども
- ：共用

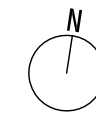


## ■ “検討案B”の優先事項と評価

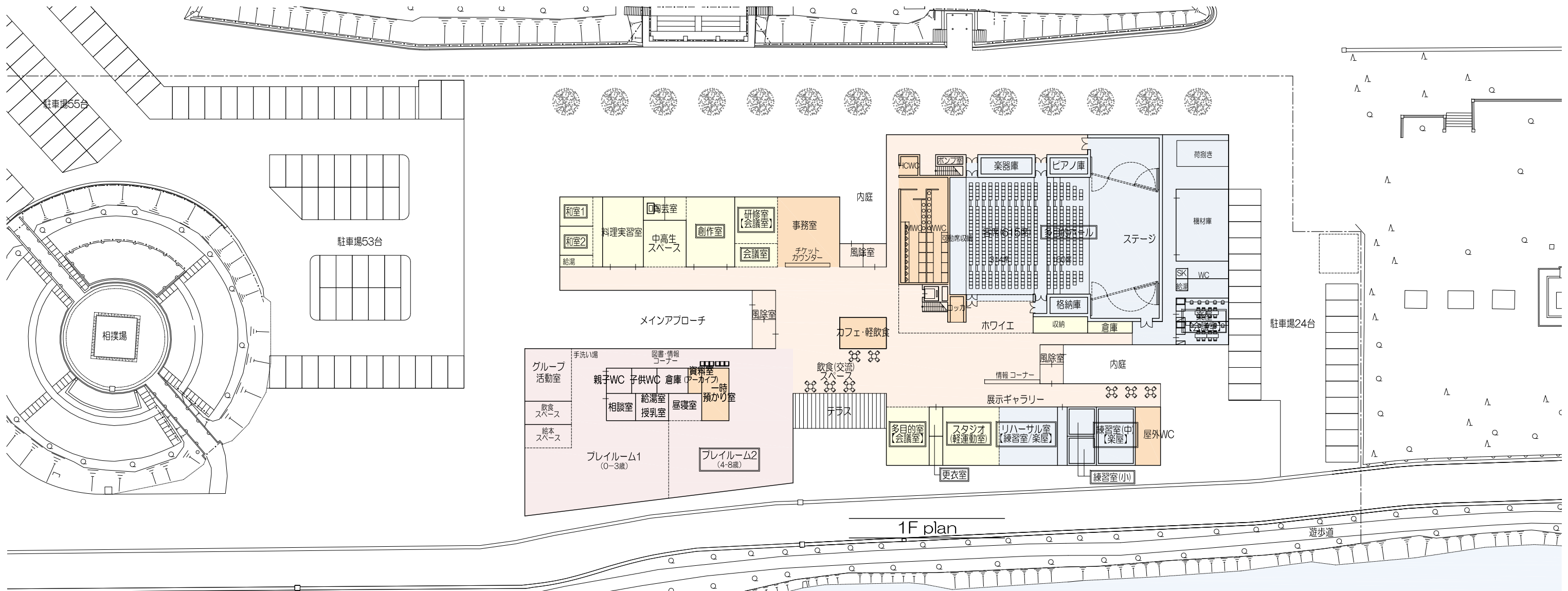
- 平面構成・使い易さを重視し、ホール客席以外の諸室をすべて1階に配置（各案共通）
  - 中央の共用部を中心とし、4つのゾーンに分けて諸室を配置
  - それぞれのゾーンは屋外空間(アプローチ・庭・テラス)によって分節
- 採光
  - 各ゾーンを分節する屋外空間によって、共用部・諸室とも自然採光による十分な明るさを確保
- 開放性
  - ホールとホワイエ(ロビー)の可動間仕切を開放することで、一体的な利用が可能
- 防音
  - ホールとこども施設を別ゾーンに分け、中央に共用部を配置しており、ホールの防音に有利
- 経済性
  - 屋外空間(アプローチ・庭・テラス)を設けることで外壁面積が大きくなる
  - 屋外空間の雪対策として、消雪設備が必要
- その他
  - こども施設の独立性を高められる



2F plan



- ※※室：重ね使い
- ホール
- 公民館
- こども
- 共用部



1F plan

## ■ “検討案C”の優先事項と評価

平面構成・使い易さを重視し、ホール客席以外の諸室をすべて1階に配置（各案共通）

- ・中庭を中心とした回遊性のある動線
- ・諸室群を、中庭を巡る共用部・通路の周りに沿って配置
- ・諸室群どうしの中に外部に面する交流スペースなどを設置
- ・中庭に沿った通路(ミチ)を気軽に巡ることで偶然の出会いや発見が生まれる

採光・開放性・中庭や交流スペースからの自然採光により、共用部は十分な明るさを確保

- ・ホールとロビー、ロビーと中庭の可動間仕切を開放することで、一体的な利用が可能

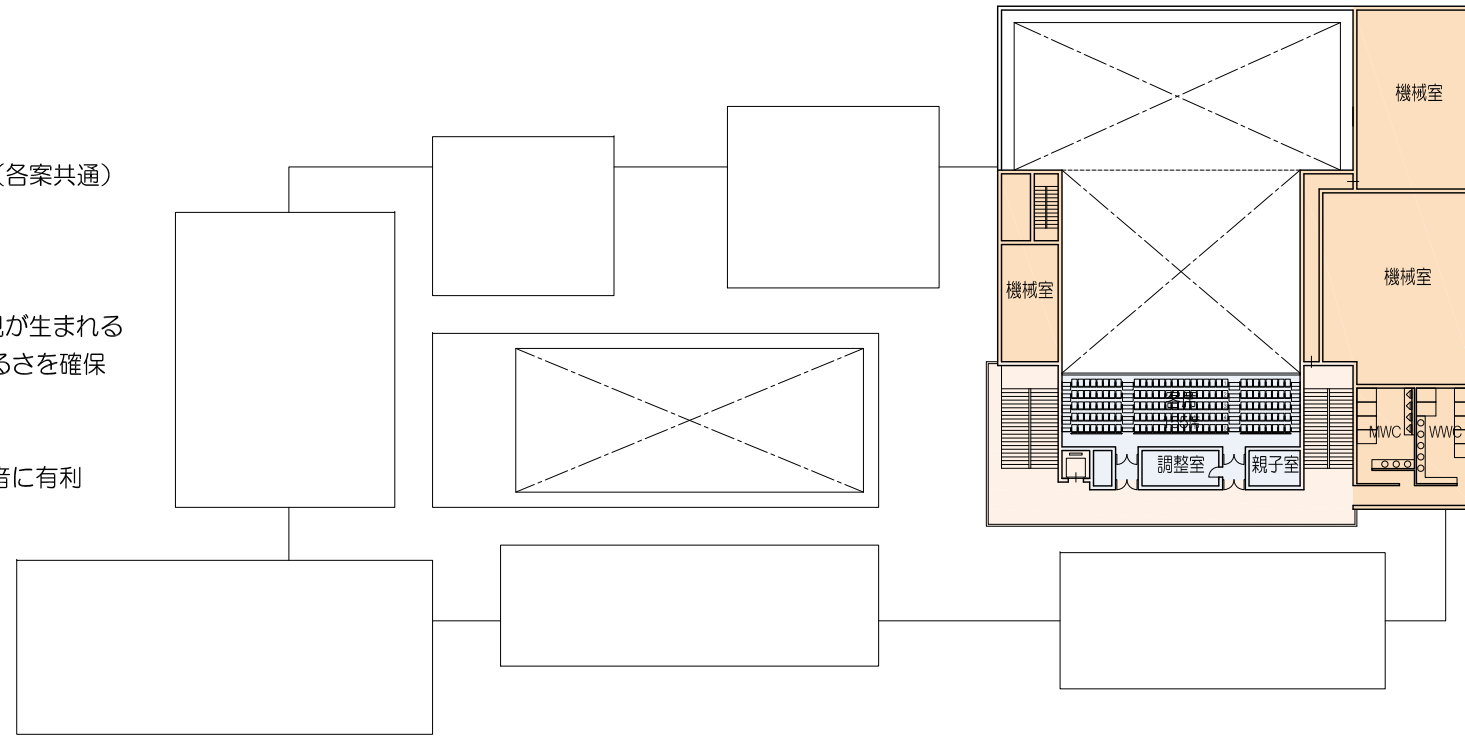
防音・ホールと子ども施設を離れて配置することができ、ホールの防音に有利

経済性・諸室群などを木造とすることが可能

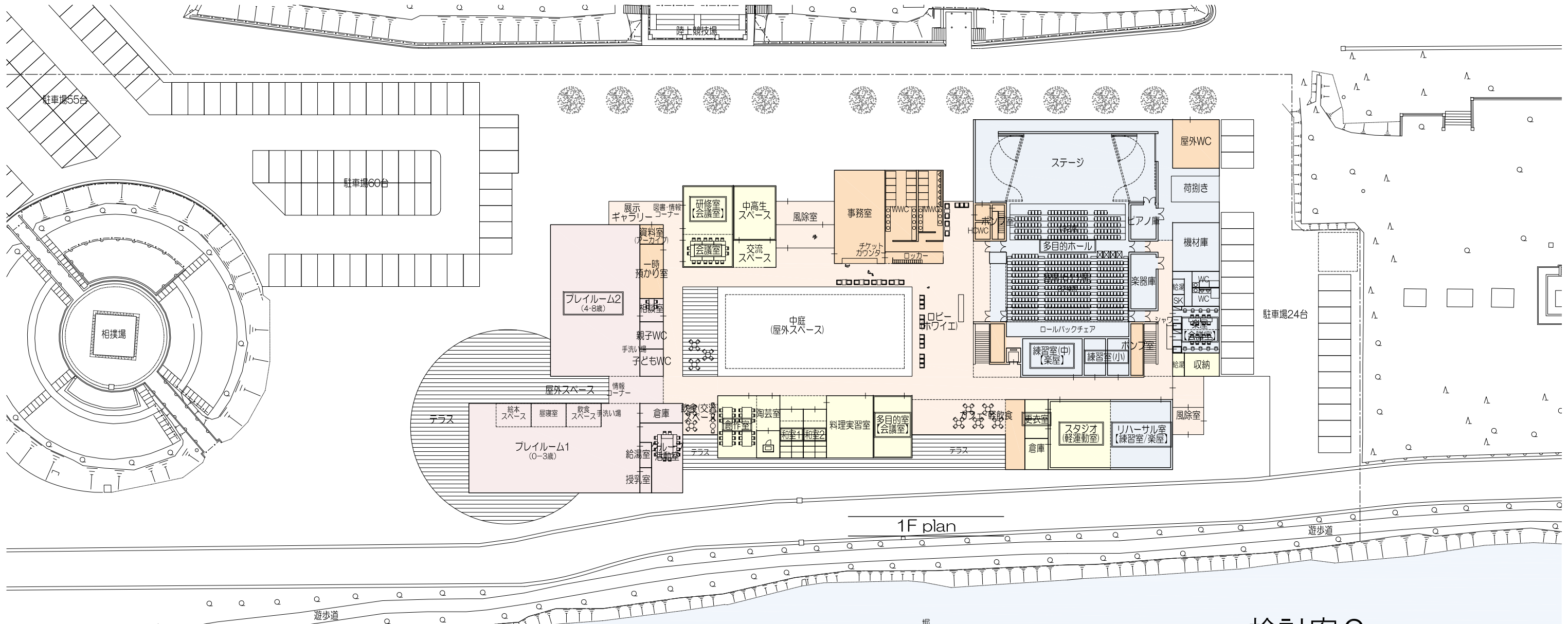
- ・中庭の雪対策として、消雪設備が必要
- ・中庭によって、外壁面の長さが長くなる

その他・中庭は子ども施設の屋外スペースとしても利用

- ・プレイルーム1,2を明確に区分することが可能
- ・2階客席へのアプローチからは堀や妙高山への眺望が楽しめる



2F plan



1F plan